



1 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、四半期ごとに砂糖および異性化糖の需給見通しを公表している。令和7年6月に公表した「令和6砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し（第4回）」の概要は、次の通り。

令和6砂糖年度（10月～翌9月）の見通し

【砂糖】

総消費量：179万4000トン（前年度比1.0%増）

総供給量：182万4000トン（同4.3%増）

【加糖調製品】

消費量および供給量：36万8000トン

（同3.1%増）

【異性化糖】

消費量および供給量：77万4000トン

（同0.3%増）

（1）砂糖の消費量

令和6砂糖年度（10月～翌9月）の砂糖の消費量は、179万4000トン（前年度比1.0%増）と見通している（表1）。内訳を見ると、増加の要因として引き続き好調なインバウンド需要による増加などが見込まれる一方で、減少の要因として物価高、

低甘味嗜好^{しこう}や人口減少などの影響が想定されることから、分みつ糖の消費量は175万6000トン（同0.8%増）と見通している。含みつ糖の消費量は近年の消費動向などを勘案し、3万8000トン（同8.6%増）と見通している。

表1 令和6砂糖年度における砂糖の需給見通し

（単位：千トン）

			令和5砂糖年度 (実績)	令和6砂糖年度				
				10月－12月 (実績)	1月－3月 (実績)	4月－6月 (実績見込み)	7月－9月 (見通し)	合 計
消費量	分 み つ 糖		1,742	472.8	400.9	444.9	437.4	1,756
	含 み つ 糖		35	8.0	11.8	10.3	7.9	38
	合 計		1,777	480.8	412.7	455.2	445.3	1,794
供給量	国内産糖	分みつ糖	575	326.5	289.3	67.4	－	683
		含みつ糖	8	1.5	7.4	1.8	－	11
		小計	583	328.0	296.7	69.2	－	694
	輸入糖	分みつ糖	1,159	287.1	200.9	341.7	293.5	1,123
		含みつ糖	7	1.6	2.1	2.0	0.9	7
		小計	1,166	288.7	203.0	343.7	294.3	1,130
	合計	分みつ糖	1,734	613.6	490.2	409.1	293.5	1,806
		含みつ糖	15	3.1	9.5	3.8	0.9	17
		小計	1,749	616.7	499.7	412.9	294.3	1,824
期末在庫			304	444.5	499.7	452.7	301.7	302

資料：農林水産省「令和6砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し（第4回）」

注1：分みつ糖は精糖ベースの数量、含みつ糖は製品ベースの数量である。

注2：輸入糖の分みつ糖供給量は、機構売買数量である。

(2) 砂糖の供給量

令和6砂糖年度の砂糖の供給量は、182万4000トン（前年度比4.3%増）と見通している。内訳を見ると、分みつ糖の供給量は180万6000トン（同4.2%増）、含みつ糖は1万7000トン（同13.3%増）と見通している。

国内産糖（分みつ糖）の供給量は、てん菜糖については、令和6年産のてん菜の作付面積が前年産と比べ4.4%（2234ヘクタール）減少した。作柄については、生育期間中の気温が総じて平年より高く推移し、北海道内の各地で褐斑病^{かっばんびょう}の発生が確認されるなど、根中糖分の低下が見られる一方で、1ヘクタール当たりの収量は平年を大きく上回ったことから、産糖量は54万トン（前年産比20.7%増）、供給量は54万トン（精製糖換算〈以下同じ〉）。前年度比20.7%増）と見通している。甘しや糖については、6年産のサトウキビの収穫面積が前年産に比べ2.0%（450ヘクタール）増加した。作柄については、一部の島においては台風などの影響があったものの、全体としては気象条件に恵まれ、平年を上回る生育と見込んでいる。産糖量は15万トン（前年産比12.4%増）、供給量は14万4000トン（前年度比12.4%増）と見通している。

(3) 加糖調製品の需給

令和6砂糖年度の加糖調製品の消費量は、昨年、一昨年的大幅減少からの輸入量の戻りがあると見込まれることから、36万8000トン（前年度比3.1%増）と見通している（表2）。また、供給量は、消費量に見合った量が供給されると見通している。

(4) 異性化糖の需給

令和6砂糖年度の異性化糖の消費量は、近年の消費動向を踏まえ、77万4000トン（前年度比0.3%増）と見通している（表3）。また、供給量は、消費量に見合った量が供給されると見通している。

表2 令和6砂糖年度における加糖調製品の需給見通し

（単位：千トン）

	令和5砂糖年度 (実績)	令和6砂糖年度				合 計
		10月-12月 (実績)	1月-3月 (実績)	4月-6月 (実績見込み)	7月-9月 (見通し)	
消費量	357	95.8	88.6	87.3	96.1	368
供給量	357	95.8	88.6	87.3	96.1	368

資料：農林水産省「令和6砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し（第4回）」

注1：改正糖価調整法（平成30年施行）に基づき調整金の対象とされた加糖調製品を対象としている。

注2：消費量は対象となる加糖調製品の輸入量（財務省貿易統計より算出）を踏まえて見通しており、供給量は消費量に見合った量が供給されるものとして見通している。

注3：令和6砂糖年度の消費量は、令和5砂糖年度の輸入実績を踏まえて見通している。

表3 令和6砂糖年度における異性化糖の需給見通し

（単位：千トン）

	令和5砂糖年度 (実績)	令和6砂糖年度				合 計
		10月-12月 (実績)	1月-3月 (実績)	4月-6月 (実績見込み)	7月-9月 (見通し)	
消費量	772	167.4	173.0	220.4	213.2	774
供給量	772	167.4	173.0	220.4	213.2	774

資料：農林水産省「令和6砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し（第4回）」

注：標準異性化糖（果糖55%ものの固形ベース）に換算した数量である。

2 輸入動向

【粗糖の輸入動向】

5月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2025年5月の甘しや糖・分みつ糖（HSコード 1701.14-110）および甘しや糖・その他（同1701.14-200の豪州）の輸入量は、7万875トン（前年同月比43.6%減、前月比14.4%増）であった（図1）。

輸入先は甘しや糖・分みつ糖についてはタイ、甘しや糖・その他については豪州で、国・地域別の輸入量は次の通りであった（図2）。

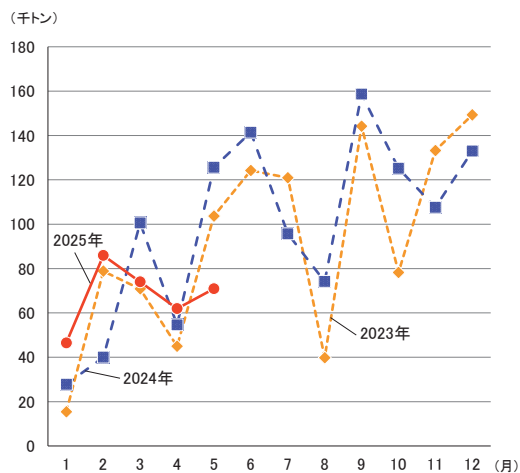
タイ 1万3942トン

（前年同月比30.4%減、前月輸入実績なし）

豪州 5万6933トン

（同46.1%減、前月比8.1%減）

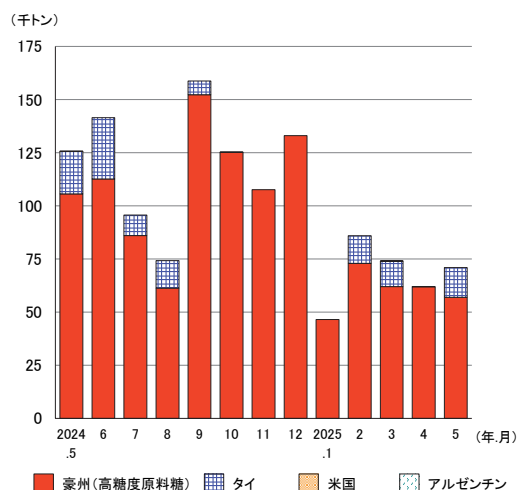
図1 粗糖の輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1701.14-110、1701.14-200（豪州のみ）

図2 粗糖の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1701.14-110、1701.14-200（豪州のみ）

2025年5月における甘しや糖・分みつ糖の1トン当たりの輸入価格は8万9085円（前年同月比11.9%安、前月比64.0%安）（図3）であった。

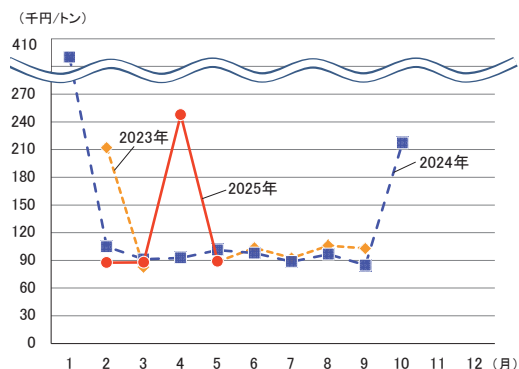
国・地域別の1トン当たりの輸入価格は次の通りであった。

タイ 8万9085円

（前年同月比11.8%安、前月輸入実績なし）

甘しや糖・その他の豪州からの高糖度原料糖の1トン当たりの輸入価格は、8万780円（同15.5%安、同8.7%安）であった（図4）。

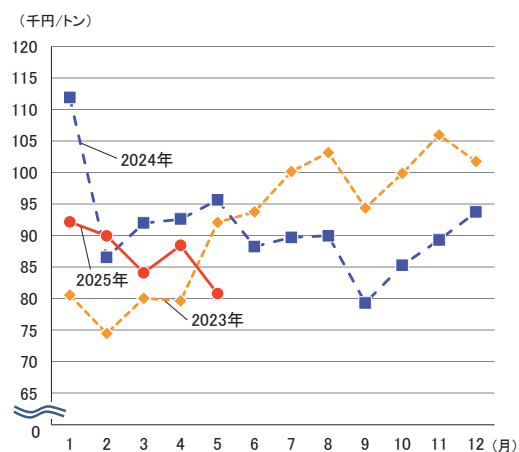
図3 粗糖（HSコード1701.14-110）の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：2023年1月、4月、10月、11月、12月、2024年11月、12月および2025年1月は輸入実績なし。

図4 高糖度原料糖（HSコード1701.14-200の豪州）の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

【含みつ糖の輸入動向】

5月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2025年5月の含みつ糖（HSコード1701.13-000、1701.14-190）の輸入量は、720トン（前年同月比41.7%増、前月比24.5%減）であった（図5）。

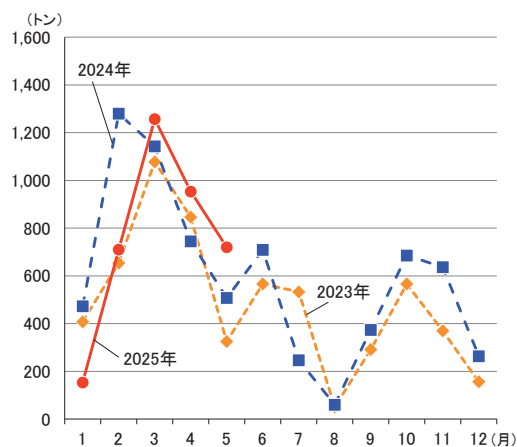
輸入先は中国、タイ、フィリピン、インドおよびパキスタンで、国・地域別の輸入量は次の通りであった（図6）。

中国 471トン

（前年同月比9.3%増、前月比36.9%増）

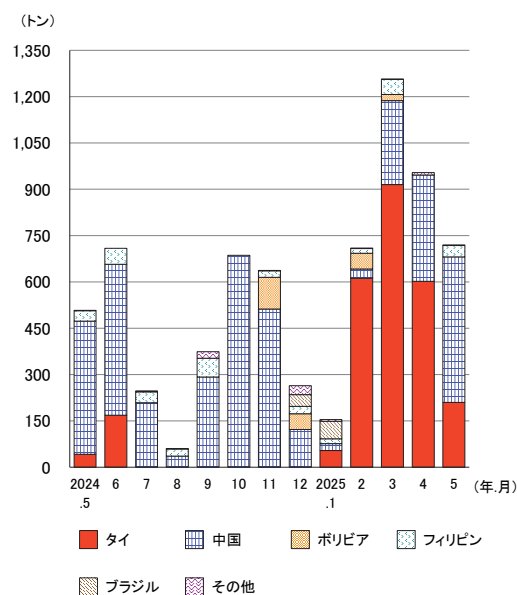
タイ 210トン
(同5.0倍、同65.1%減)
フィリピン 37トン
(同8.8%増、前月輸入実績なし)
インド 1トン
(前年同月同、前月比87.5%減)
パキスタン 1トン
(前年同月および前月輸入実績なし)

図5 含みつ糖の輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1701.13-000、1701.14-190

図6 含みつ糖の国・地域別輸入量の推移



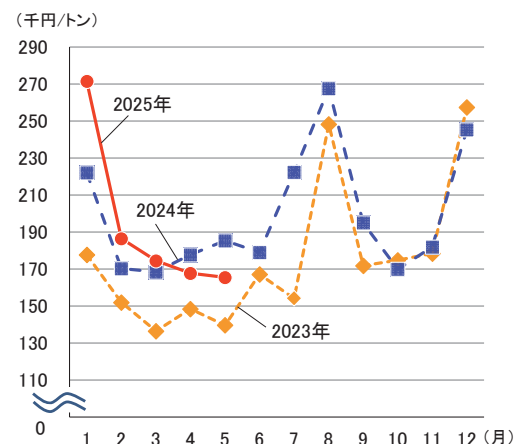
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1701.13-000、1701.14-190

2025年5月の1トン当たりの輸入価格は、16万5457円（前年同月比10.7%安、前月比1.3%安）であった（図7）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

中国 16万1875円
(前年同月比11.4%安、前月比8.3%安)
タイ 13万5238円
(同15.1%安、同16.7%安)
フィリピン 36万7865円
(同48.2%高、前月輸入実績なし)
インド 29万7000円
(同3.3%安、前月比53.9%高)
パキスタン 57万8000円
(前年同月および前月輸入実績なし)

図7 含みつ糖の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1701.13-000、1701.14-190

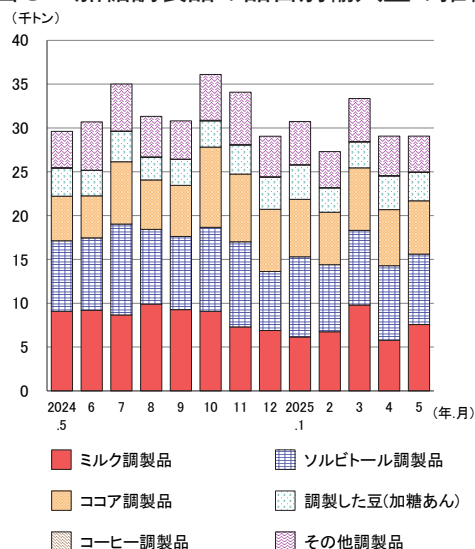
【加糖調製品の輸入動向】

5月の加糖調製品の輸入量は前年同月からわずかに減少

財務省「貿易統計」によると、2025年5月の加糖調製品の輸入量は、2万9077トン（前年同月比1.8%減、前月比0.0%増）であった（図8）。

品目別の輸入量は、表4の通りであった。

図8 加糖調製品の品目別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：各品目のHSコードは、次の通り。

ココア調製品：1806.10-110、1806.10-190、1806.20-112、1806.20-113、
1806.20-121、1806.20-129、1806.32-212、1806.32-213、
1806.90-212、1806.90-213

コーヒー調製品：2101.11-110、2101.11-190、2101.12-111、2101.12-112、
2101.12-246

調製した豆（加糖あん）：2005.40-191、2005.40-199、2005.51-191、
2005.51-199

ミルク調製品：1901.90-219、2106.90-284

ソルビトール調製品：2106.90-510

その他調製品：2008.99-269、2106.90-590、2101.20-246、2106.90-252、
2106.90-253、2106.90-281、2106.90-282、2106.10-219

表4 加糖調製品 品目別輸入量（5月）

(単位：トン)

区分	輸入量	前年同月比 (増減比)	前月比 (増減比)
ミルク調製品	7,574	▲ 16.5%	31.0%
ソルビトール調製品	8,039	▲ 0.2%	▲ 5.4%
ココア調製品	6,085	19.6%	▲ 5.0%
調製した豆（加糖あん）	3,251	1.4%	▲ 15.1%
コーヒー調製品	35	▲ 42.6%	▲ 50.6%
その他調製品	4,093	▲ 1.0%	▲ 8.9%
合計	29,077	▲ 1.8%	0.0%

資料：財務省「貿易統計」

注：端数処理の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3 異性化糖の移出動向

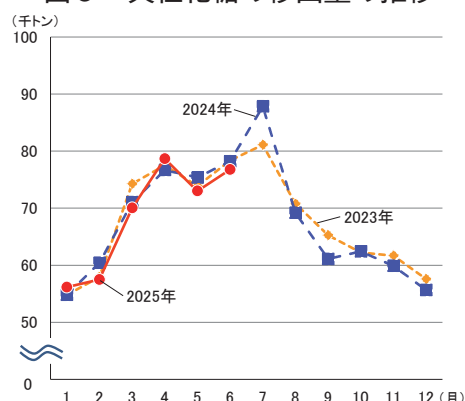
6月の移出量は前年同月からわずかに減少

2025年6月の異性化糖の移出量は、7万6768トン（前年同月比1.9%減、前月比5.2%増）であった（図9）。

同月の種類別の移出量は、次の通りであった（図10）。

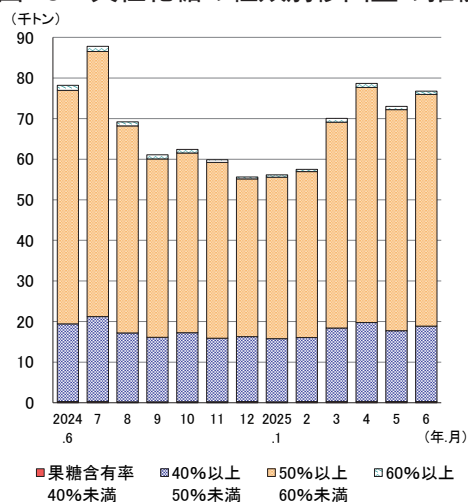
果糖含有率40%未満 311トン
（前年同月比9.0%増、前月比8.3%増）
同40%以上50%未満 1万8582トン
（同2.8%減、同6.4%増）
同50%以上60%未満 5万7078トン
（同0.8%減、同4.8%増）
同60%以上 797トン
（同36.0%減、同0.5%増）

図9 異性化糖の移出量の推移



資料：農畜産業振興機構調べ

図10 異性化糖の種類別移出量の推移



資料：農畜産業振興機構調べ

4 価格動向

【市場価格】

異性化糖は前月から4円程度上昇

6月の糖種別・地域別の砂糖価格（日経相場）は、

次の通りであった。

上白糖（大袋）	
東京	1キログラム当たり249～251円
大阪	同249～251円
名古屋	同252円
関門	同254円

上白糖（小袋）	
東京	1キログラム当たり261～265円
大阪	同264～265円

本グラニュー糖（大袋）	
東京	1キログラム当たり254～256円
大阪	同254～256円
名古屋	同257円

ビート・グラニュー糖（大袋）	
東京	1キログラム当たり249～251円
大阪	同249～251円
名古屋	同250円

6月の異性化糖の価格（日経相場、大口需要家向け価格、東京、タンクローリーもの、JAS規格品、水分25%）は、次の通りであった。

果糖分42%もの	
1キログラム当たり	168～173円
果糖分55%もの	
同	174～179円

【小売価格】

6月の上白糖小袋の平均小売価格は269.3円

マーチャンドライジング・オンRDSPOS（全国3800店舗）によると、スーパーにおける6月の上白糖小袋（1キログラム）の平均小売価格は、269.3円（前年同月差8.4円高、前月差0.7円高）であった。最も高かったのは北海道で、最も安かったのは関東などであった。

同月の地域別^{（注）}の平均小売価格は、次の通りであった（表5）。

（注）地域の内訳は、次の通りである（以下同じ）。
関東など：茨城県、栃木県、群馬県、長野県、山梨県、静岡県
首都圏：東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県
中部：新潟県、富山県、石川県、福井県、岐阜県、三重県、愛知県
関西：大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、和歌山県、奈良県

表5 上白糖の地域別平均小売価格（6月）

（単位：円/kg）			
地域	平均価格	前年同月価格差	前月価格差
北海道	300.9	15.6	▲ 0.4
東北	282.4	▲ 10.6	▲ 0.1
関東など	252.3	2.9	▲ 0.2
首都圏	260.4	2.6	1.5
中部	272.2	22.1	3.5
関西	260.1	12.8	▲ 0.4
中国・四国	283.7	12.2	0.0
九州・沖縄	277.6	10.2	0.6
全平均	269.3	8.4	0.7

資料：農畜産業振興機構調べ（原典：マーチャンドライジング・オンRDSPOS（全国3800店舗））
注1：価格は、消費税抜きの価格である。
注2：平均価格は、店舗別商品別の最高価格の単純平均である。
注3：前年同月価格差および前月価格差は、マーチャンドライジング・オンRDSPOSデータ内における価格差である。

6月のグラニュー糖小袋の平均小売価格は325.8円

マーチャンドライジング・オンRDSPOS（全国3800店舗）によると、スーパーにおける6月のグラニュー糖小袋（1キログラム）の平均小売価格は、325.8円（前年同月差8.4円高、前月差2.7円安）であった。最も高かったのは東北で、最も安かったのは関西であった。

同月の地域別の平均小売価格は、次の通りであった（表6）。

表6 グラニュー糖の地域別平均小売価格（6月）

地域	（単位：円/kg）		
	平均 価格	前年同月 価格差	前月 価格差
北海道	320.9	17.0	▲ 1.1
東北	356.5	2.6	▲ 2.5
関東など	323.9	▲ 4.4	▲ 5.0
首都圏	315.2	▲ 0.8	▲ 7.2
中部	348.3	21.8	▲ 2.9
関西	300.6	12.9	▲ 0.9
中国・四国	325.4	9.9	▲ 0.1
九州・沖縄	333.6	12.5	0.6
全平均	325.8	8.4	▲ 2.7

資料：農畜産業振興機構調べ（原典：マーチャンダイジング・オンRDSPOS（全国3800店舗））

注1：価格は、消費税抜きの価格である。

注2：平均価格は、店舗別商品別の最高価格の単純平均である。

注3：前年同月価格差および前月価格差は、マーチャンダイジング・オンRDSPOSデータ内における価格差である。

6月の三温糖小袋の平均小売価格は309.5円

マーチャンダイジング・オンRDSPOS（全国3800店舗）によると、スーパーにおける6月の三温糖小袋（1キログラム）の平均小売価格は、309.5円（前年同月差7.6円高、前月同）であった。最も高かったのは北海道で、最も安かったのは首都圏であった。

同月の地域別の平均小売価格は、次の通りであった（表7）。

表7 三温糖の地域別平均小売価格（6月）

地域	（単位：円/kg）		
	平均 価格	前年同月 価格差	前月 価格差
北海道	362.8	4.9	0.5
東北	339.1	▲ 2.6	▲ 0.5
関東など	298.6	3.8	0.9
首都圏	289.2	3.2	0.9
中部	332.2	21.0	0.4
関西	294.1	12.5	▲ 0.7
中国・四国	333.6	3.7	▲ 3.1
九州・沖縄	299.5	14.0	0.4
全平均	309.5	7.6	0.0

資料：農畜産業振興機構調べ（原典：マーチャンダイジング・オンRDSPOS（全国3800店舗））

注1：価格は、消費税抜きの価格である。

注2：平均価格は、店舗別商品別の最高価格の単純平均である。

注3：前年同月価格差および前月価格差は、マーチャンダイジング・オンRDSPOSデータ内における価格差である。

【支出金額および購入数量】

5月の砂糖の支出金額は前年同月からやや上昇

総務省「家計調査」によると、2025年5月における1世帯（二人以上）当たりの支出金額は109円（前年同月比5.8%高、前月比32.9%高）であった（図11）。また、同月の1世帯当たりの砂糖の購入数量は、293グラム（同9.8%減、同20.6%増）であった（図12）。

図11 1世帯当たりの砂糖に係る支出額の推移

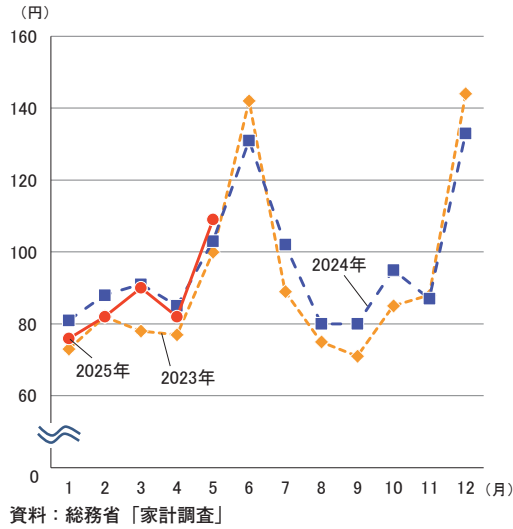


図12 1世帯当たりの砂糖の購入数量の推移

